

サイバー犯罪の  
〈傾向と対策〉  
2

## パソコンで、ケータイで 身近なサイバー犯罪が増加



### 悪質な誹謗中傷の書き込み



掲示板、ホームページ、ブログで誹謗中傷が書き込まれ、それが原因でトラブルが発生しています。他人の個人情報や写真をネット上で本人の許可なく公開することは、厳に慎むべきことです。そのような書き込みに対しては、法律（プロバイダ責任制限法）によってプロバイダやサイト管理者が情報の送信を停止できる決まりになっています。

#### 対策

- 不当な書き込みや個人情報を掲載された場合は、サイト管理者やプロバイダに削除を要請しましょう。
- 自分や家族・友人の個人情報を安易に掲載しないよう心掛けましょう。
- 自分の個人情報をある程度公開しなければならない場合でも、電話番号や詳細な住所などを公開する必要があるか十分に考えましょう。

家族みんなで気をつけたい

## 危険な出会い系サイト

正体のわからない相手との書き込みやメール交換から始まる出会い系サイトの男女交際には、失望と危険がつきまといます。最悪のケースでは、拉致から殺人に至る事件が実際に起きています。

#### 法律によって18歳未満は利用禁止

出会い系サイト規制法では、出会い系サイトにおいて、大人が18歳未満の者に対し交際を希望する書き込みをすることも、18歳未満の者が交際相手を探す書き込みをすることも禁止されています。

#### 対策

- 出会い系サイトは、見ない、書き込まない、絶対に会わない。



## 架空・不当請求メール



利用した覚えのない有料サイトの料金を請求する「架空請求メール」。メールにリンクが貼られたホームページを開いただけで料金が請求される「不当請求メール」、別名「ワンクリック請求メール」。これらは、よくある詐欺の手口です。

#### 対策

- 無視してください。  
※返信を送ったり、問い合わせ先に問い合わせたりなど、一切無用です。無視して削除しても何ら問題ありません。
- 心配なときは、受信メールを証拠として保存しておいてください。

## ネットゲームで犯罪

オンラインゲームとも呼ばれるネットゲームは、仮想空間で未知の相手と競い合う楽しい遊びかもしれません。しかし、対戦相手は仮想世界の者ではなく、あくまでも現実の生身の人間です。いたずらや詐欺・窃盗まがいの不正行為をするかもしれません。互いにルールを守って遊びたいものです。

#### 不正アクセス禁止法違反も発生

ネットゲーム上で他人のアイテムを盗むために、他人のID・パスワードを無断で使用した事件が発生しています。ゲーム上の“ルール違反”では済まされない犯罪行為です。

#### 対策

- パスワードを他人に教えない。
- 複雑なパスワードを使用する。

